

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年12月24日 (2015.12.24)

【公開番号】特開2014-92706(P2014-92706A)

【公開日】平成26年5月19日 (2014.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2014-026

【出願番号】特願2012-243667(P2012-243667)

【国際特許分類】

G 0 3 G 21/16 (2006.01)

G 0 3 G 15/20 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 G 15/00 5 5 4

G 0 3 G 15/20 5 3 5

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月4日 (2015.11.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 5 】

また、図 3 において、29 は定着フィルム 15 を回転可能に支持する定着フランジであり、30 は定着加圧レバー 27 を下方に付勢する定着加圧バネである。そして、この定着加圧バネ 30 により、定着加圧レバー 27 を上方より付勢して定着フランジ 29 を上方から付勢することにより、定着フィルム 15 を加圧ローラ 17 に圧接させる。なお、後述する図 4 において、36 はデカール対向ローラ 19 を回転可能に支持するデカール対向ローラ軸受、31 はデカール対向ローラ軸受 36 とデカール加圧レバー 28 の間に設けられたデカール加圧バネである。そして、この付勢部材であるデカール加圧バネ 31 により、デカール対向ローラ軸受 36 は、デカール対向ローラ 19 がデカールローラ 18 に圧接する方向に付勢される。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 6 3 】

図 15 は、このような分離搬送ガイド 38 を説明する上方斜視図であり、分離搬送ガイド 38 のシート搬送方向上流側端部（定着ニップ側端部）は分離搬送ガイドホルダ 39 に固定されている。この分離搬送ガイドホルダ 39 は、上流側に設けられた不図示の嵌合穴に定着フランジ 29 に設けられたボス 29a が嵌合されることにより、定着フランジ 29 に回動自由に支持されている。つまり、分離搬送ガイド 38 は、分離搬送ガイドホルダ 39 を介して定着フランジ 29 に回動可能に支持されている。